

# 新聞掲載記事

第83回美幌研修会の様子が2014年8月22日(金)の北海道新聞で紹介されました。

北海道新聞
2014年(平成26年)8月22日(金曜日)

**【美幌】**東京で学ぶアジア6カ国・地域の留学生16人が21日、町内の3小学校を訪ね、子供と交流した。美幌町国際交流委員会が手掛けるホームステイ事業の一環。16人は20日に来町、みどりの村キャンプ場に泊まった。21日は3班に分かれ、各校を訪問。このうち6人が美幌小に出向き、4

## アジアの留学生 児童と交流

### 美幌にホームステイ 小学校を訪問



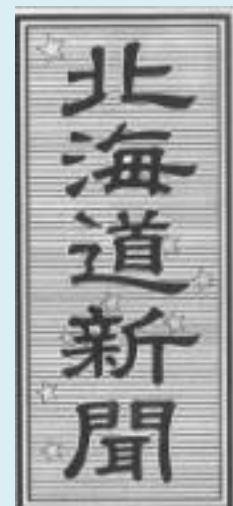
美幌小の子供たちと握手する留学生たち

年生78人の出迎えを受けた。留学生が「日本と『言葉は』と尋ねられてイメージするものを、児童が予想するゲームでは、留学生から「ドラえもん」「スカイツリー」などの答えが出るたび、児童は「当たった」と大はしゃぎ。留学生のもとに駆け寄り、握手して喜んだ。その後、留学生は各クラスに入り、児童と給食を一緒に楽しんだ。21日はホームステイ先の美幌グランドホテルで開かれる国際交流ビールパーティに臨む。

(大口弘明)

町長にもあいさつした。25日まで滞在する。22日は美幌高での調理実習や、美幌グランドホテルで開かれる国際交流ビールパーティに臨む。

(大口弘明)

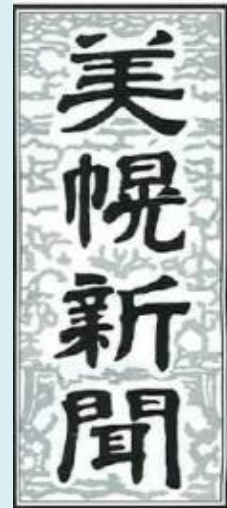


# 新聞掲載記事

第83回美幌研修会の様子が2014年8月23日(土)の美幌新聞で紹介されました。

美 幌 新 聞

2014年(平成26年)8月23日(土曜日) (4)



## 留学生が来町

### 6カ国、16人がホームステイ体験

美 幌

美幌町国際交流推進委員会(北守勲委員長)の外国人留学生夏季ホームステイに、今年は日本の大

学や語学学校で学ぶ台湾や中国、ベトナムなどの男女16人の留学生が参加した。留学生は20日から25日までホームステイし

ながらジャガイモ収穫やそば打ちなどを体験する。21日にはしゃきつと

トナム6人、中国2人、香港2人、マレーシア1人、カンボジア1人が参加した。しゃきつとフラザでは土谷町長が「人が生きていく手段としてお互いの歴史、文化をどう理解し合うかが大事。将来、日本と仲良くなれる力になつてほしい。短い期間だが美幌の良さを発見して、存分に楽しんでほしい」と歓迎した。

このあと留学生が1人ずつ自己紹介したが、土谷町長が感心するほど流ちょうな日本語を使う留学生ばかり。「映画が好きで寅さんのファンです」、「日本の小説が好きでたくさん読んでいます」など趣味の話には土谷町長も関心を寄せていた。留学生は20日には美幌高校を訪問したほか華道を体験した。